

平成26年度 モーダルシフト等推進事業認定事業一覧

別紙

No	運輸局	協議会名	協議会構成	類型	事業概要	補助対象経費(円)	交付申請額(円)【A】	CO2排出削減量(t-CO2/年)【B】	費用対効果(百万円)【B/A】
1	北海道	函館モーダルシフト推進協議会	北冷蔵株式会社 函館運送株式会社 三洋食品株式会社	鉄道 転換	北海道上磯郡から千葉県船橋市へのスモークサーモン製品の輸送について、トラックから鉄道に転換する。また、その帰り便として、東京都大田区東海から北海道上磯郡への原料(トラウト)の輸送について、トラックから鉄道に転換する。	7,880,700	976,000	84.85	86.94
2	北海道	ニューメタルラインモーダルシフト推進協議会	北海道ジェイアール物流株式会社 日本貨物鉄道株式会社 丸吉運輸機工株式会社 株式会社メタル便 株式会社大榮 株式会社メタル便北海道	鉄道 転換	①北海道苫小牧市←→千葉県浦安市 ②千葉県浦安市←→大阪府大阪市 ③北海道苫小牧市→宮城県仙台市 ④広島県竹原市→北海道函館市 への複数企業の鉄・鉄鋼材及び廃棄物収容容器の輸送について、トラックから鉄道に転換する。 いずれも多数の荷主を混載して運ぶものであり、①②に関しては往復路ともトラックから鉄道に転換する。	43,551,000	3,524,000	495.89	140.72
3	関東	タイヤ輸送モーダルシフト推進協議会	住友ゴム工業株式会社 日本梱包運輸倉庫株式会社 日本フレートライナー株式会社 日本貨物鉄道株式会社	鉄道 転換	宮崎県都城市から宮城県仙台市へのタイヤの輸送をトラックから鉄道に転換する。貨物量が多い関東→九州の下り便の復路を活用。	15,444,000	1,872,000	128.40	68.59
4	関東	やまや商流モーダルシフト推進協議会	やまや商流株式会社 センコー株式会社 日本貨物鉄道株式会社 小倉運送株式会社 仙台運送株式会社 SBSロジコム株式会社 日本石油輸送株式会社	鉄道 新規	九州地区の各焼酎メーカーから全国のやまや販売での輸送をトラックから鉄道にシフトする。福岡地区に焼酎センターを設置し、複数メーカーの商品を混載集荷し、センターに集約する。 また、東北・関東の物流センターから全国の販売店への輸送も同様にトラックから鉄道にシフトする。	26,485,000	3,096,000	393.56	127.12
5	関東	NPG協議会	ピー・アンド・ジー株式会社 濃飛倉庫運輸株式会社 ヤマト運輸株式会社 日本貨物鉄道株式会社	鉄道 転換	埼玉県川口市から滋賀県野洲市への容器、原料の輸送についてトラックから鉄道へ転換する。その際、滋賀県から埼玉県行きは別企業による鉄道輸送の復路便を活用する。	6,372,000	1,600,000	135.10	84.44
6	中部	静岡県富士フィルムロジスティックスモーダルシフト推進協議会	富士フィルムロジスティックス株式会社 商船三井フェリー株式会社 日本貨物鉄道株式会社 日本通運株式会社	海上/ 鉄道 転換	静岡県吉田町から福岡県福岡市への印刷版材料のトラック輸送について海上輸送へ転換する。 また、帰り便の輸送(空容器等の返送)についてもトラックから鉄道に転換する。	30,190,000	2,772,000	360.71	130.13
7	近畿	大阪港発古紙輸送モーダルシフト協議会	王子製紙株式会社 栗林商船株式会社 栗林海陸輸送株式会社 大和運輸株式会社	海上 新規	兵庫県神戸市から北海道苫小牧市への古紙の輸送を新規に海上輸送する。	57,096,400	8,180,000	1,483.70	181.38
8	九州	新門司地区モーダルシフト推進協議会	東京製鐵株式会社 福岡トランス株式会社	海上 転換	福岡県北九州市から愛知県名古屋市までの鋼材の輸送をトラックから海上輸送へ転換する。	40,180,140	16,380,000	2,906.30	177.43

※下線の者は事務局